

木野評論

1982
3月
No.13

木野 評論 13号 目次

新井奥邃と父母神思想 笠原 芳光 1

冬の心象風景 独 孤 異 21

出雲へ行く 佐 波 悠 紀 28

日英鉄鋼企業の設備近代化と労働管理の比較研究 長谷川 治 清 48

——その予備的考察——

「想」 彦 阪 直 宏 73

朽木聞書(三) 京都精華大学 76

——べべ油—— 針畑生活資料研究会

私の中の老朝鮮人 槌 田 劭 78

故 国 洪 炳 圭 (訳) 83

女性の労働観・結婚観の変遷 金 谷 千 慧 子 94

——学生のレポートにみる——

ヨーロッパの図書館	荒岡 興太郎	117
朝鮮通信使と京都	仲尾 宏	125
解放のための言語教育試論	大沢 真一郎	152
まるで女のように、そして男のように	渡辺 潤	167
ヘシオドスにおけるエロースと、プシシスについて	千阪 靖郎	184
—— 哲学の起源に関して ——		
学校における福祉教育	野上 芳彦	203
—— 新しい教育の観点 (六) ——		
新聞漫画試論ノート	川合 哲郎	234
砲兵への黙禱	一事務局職員	246
—— 同僚の死をきいて ——		
韓国における経済協力の一考察	李 景 珉	276
—— アメリカ援助を中心として ——		